

「進捗点検における定量評価について(人川)」

平成26年度淀川水系流域委員会
第2回専門家委員会
資料-6

整備計画の目次		点検項目	観 点	番号	指 標	H25報告書 記載ページ	H25報告書における、 全体数の掲載状況 ・掲載あり:有 ・掲載なし:無 ・非数値指標:-	全体計画量 が無い、若し くは河川管理 者の主体的 な目標設定 ができない指 標の該当	理由(備考)	
4.1. 人と川 とのつ ながり	4.1.2. 日常か らの川と 人のつ ながりの 構築	(1)人と川をつ なぐ	日常からの川 と人のつな がりの構築	「住民参加推進プログラム」の策定状 況	人川1	住民参加推進プログラムの検討内容	P11	—	●	住民参加の取り組みを示すものであり、定量的に評価するものではない
				住民・住民団体(NPO等)との連携状況	人川2	河川愛護活動等の実施内容・回数	P13	無	●	実施回数は毎年の取り組みの結果であり、予め全体の目標数を定めるものではない
				河川レンジャーの進捗状況	人川3	河川レンジャー選任システム・在籍人数	P16	—	●	住民連携の進捗と共に広がっていくものであり、予め全体の目標人数を定めているものではない
					人川4	河川レンジャーと住民・住民団体との交流内 容・回数	P20	無	●	交流回数は毎年の活動の結果であり、予め全体の目標回数を定めているものではない
				子供達の関わりを促進する取組の実 施状況	人川5	環境教育等の実施内容・回数	P25	無	●	実施回数は要請によるものであり、予め全体数を制限しているものではない
				情報公開の状況	人川6	情報公開の内容・件数	P30	無	●	情報公開件数は開示請求による結果であり、予め全体計画数を定めているものではない
				情報発信方法の検証	人川7	HP、携帯サイトの内容・利用件数	P31	無	●	利用件数は第三者による利用結果であり、予め全体計画数を定めているものではない
					人川8	HP、携帯サイトにおける新着情報の内容・ アップ数	P32	無	●	アップ数は必要に応じて実施するものであり、予め全体計画数を定めているものではない
				情報公開発信に関する職員の意識向 上	人川9	研修等の内容・開催数	P33	無	●	開催回数は予め年間の開催予定回数が決まっているものではない
				意見聴取手法の開発に向けた取り組 み	人川10	住民、住民団体との交流内容・回数	P34	無	●	交流回数は要請や事業の進捗に伴い設定するものであり、予め全体計画数を定めているものではない
	(2)川とまち・地 域をつなぐ	小径(散策路)、「歴史文化の薫る散 歩道(仮称)」の整備状況	人川11	小径(散策路)の整備内容・延長【重複】	P38	有				
		憩い、安らげる河川を目指した河川事 業の実施状況	人川12	バリアフリー化の内容・実施箇所数【重複】	P40	無	●	バリアフリー化実施箇所は淀川河川公園地域協議会等での要望等に基づく対応のため、予め全体計画数を定めているものではない		
			人川13	河川を安心して利用できる整備内容・箇所数 【重複】	P40	無	●	トイレの整備箇所は淀川河川公園地域協議会等での要望等に基づく対応のため、予め全体計画数を定めてるものではない		
		三川合流部の整備状況	人川14	三川合流部交流拠点の整備内容【重複】	P42	—	●	交流拠点の取り組みを示すものであり、定量的に評価するものではない		
		良好な水辺まちづくりに資する河川事 業の実施状況	人川15	高規格堤防の整備内容・延長【重複】	P43	有				
4.1.3. 洪水・災 害時の 人と川と のつな がりの 構築	洪水・災害時 の人と川と のつな がりの 構築	破堤氾濫に備えた被害の軽減対策、 避難体制の整備状況	人川16	まるごとまちごとハザードマップ、浸水実績及び 想定表示看板設置内容・設置数【重複】	P47	無	●	設置箇所は自治体による決定事項であり、河川管理者による主体的な全体計画数の計上は困難(但し、「洪水ハザードマップ」の公表自治体数と、そのうち「まるごとまちごとハザードマップ」の取り組み実績のある自治体数を計上することは可能)		
		関係機関との連携状況	人川17	自治体、水防団、マスメディア等との情報共有 のための情報伝達体制の基盤整備内容・ 団体数【重複】	P50	無	●	自治体、水防団以外は要望により対応するものであり、予め全体量を定めているものではない		
		関係機関との連携状況	人川18	協議会等の設置状況【重複】	P54	無	●	開催回数は年間の取り組み結果であり、予め全体計画数を定めているものではない		
4.1.4. 上下流 の連携 の構築	上下流の連携 の構築	水源地域ビジョンの推進状況	人川19	水源地域ビジョン策定とその後の活動内容・ 回数【重複】	P58	無		ビジョン策定数は計上可能		
		上下流交流を促進するための活動状 況	人川20	交流(水源地ネットワーク)実施内容・回数	P63	無	●	実施回数は毎年の取り組み結果であり、予め全体計画数を定めているものではない		

「進捗点検における定量評価について(環境)」

整備計画の目次		点検項目	観 点	番号	指 標	H25報告書 記載ページ	H25報告書における、 全体数の掲載状況 ・掲載あり:有 ・掲載なし:無 ・非数値指標:—	全体計画量 が無い、若し くは河川管理 者の主体的 な目標設定 ができない指 標の該当	備考(理由)	
4.2.2 多様な生態系を有する淀川水系の再生と次世代への継承	(2)良好な生物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生	琵琶湖・淀川水系の生態系の固有性および多様性の価値に関する保全状況	環境1	イタセンバラを目標種とした淀川中下流域での環境再生の実施内容・個体数	P66	無	●	イタセンバラの個体数は毎年の取り組み結果であり、予め全体計画数を定めているものではない		
			環境2	ナカセコカワニナの生息・繁殖環境として望ましい河川環境の再生方策の検討内容	P69	無	●	ナカセコカワニナの個体数は毎年の取り組み結果であり、予め全体計画数を定めているものではない		
			環境3	オオサンショウウオの生息・繁殖に適した河川環境の再生・創出方策の検討内容	P70	—	●	河川環境の再生・創出方策の検討内容を示すものであり、定量的に評価するものではない		
			環境4	アユモドキの生息環境として望ましい河川環境の再生方策の検討内容・確認箇所数	P73	無	●	アユモドキの個体数は毎年の取り組み結果であり、予め全体計画数を定めているものではない		
	(2)在来種を脅かす対策の推進	多様な生態系を有する淀川水系の再生と次世代への継承	環境5	生態系・生物群集多様性の維持・回復に向けた取組状況	環境5	関係機関が連携した取り組み内容・回数	P74	無	●	協議会の開催回数やパトロールの開催回数は年間の取り組み結果であり、予め全体計画数を定めているものではない
			外来種対策の実施状況	環境6	外来種の現状把握と対策必要箇所の選定内容	P76	無	●	外来種の現状把握と対策の取り組みを示すものであり、予め全体計画数を定めているものではない	
				環境7	駆除対策・予防的措置の実施内容・駆除数量	P82	無	●	駆除対策と予防的措置の取り組みを示すものであり、予め全体計画数を定めているものではない	
				環境8	外来種問題の啓発内容・啓発活動参加者数	P89	無	●	外来種問題の啓発内容や啓発活動の年間の取り組み結果であり、予め全体計画数を定めているものではない	
	(3)良好な景観の保全・創出	琵琶湖・淀川水系の歴史・文化多様性の価値の保全状況	環境9	外来種の駆除効果についての科学的検証内容	P94	—	●	駆除効果の科学的検証内容を示すものであり、定量的に評価するものではない		
			環境10	瀬田川の水辺のあり方に関する取り組み内容・整備延長	P96	無		管理用通路の全体計画延長を記載することは可能		
			環境11	河川景観を損ねている不法工作物の計画的な是正やゴミの不法投棄の防止対策の実施状況	P97	無	●	不法工作物への是正内容や啓発活動の取り組みを示すものであり、予め全体計画数を定めているものではない		
			環境12	ダム貯水池の斜面裸地対策、ダム周辺における構造物等の景観対策の実施内容・対策箇所数	P104	無	●	斜面裸地対策、景観対策の取り組み内容を示すものであり、予め全体計画数を定めているものではない		
			環境13	ワンドやたまりの保全・再生内容・整備箇所数	P108	有				
	4.2.3.河川の連続性の確保	(1)水辺や河原の保全・再生	河岸-陸域の連続性の確保状況	環境14	干潟・ヨシ原の保全・再生内容・面積	P109	有			
				環境15	内湾-汽水域-河川の連続性の確保状況	環境15	既設の堰・落差工の改良内容(淀川大堰)	P113	—	●
		(2)魚がのぼりやすい川への再生	河川の連続性の確保	環境16	横断構造物(貯水ダム・砂防ダム・井堰など)による遮断対策の実施状況	環境16	既設の堰・落差工の改良内容・魚道設置数	P115	無	未改築の堰の数を掲載することは可能
				環境17	琵琶湖-内湖・流入河川間の連続性の確保状況	環境17	水域と陸域との連続性の確保と修復内容・箇所数	P123	—	●
(3)水域と陸域との連続性の確保と修復										

「進捗点検における定量評価について(環境)」

整備計画の目次		点検項目	観点	番号	指標	H25報告書記載ページ	H25報告書における、全体数の掲載状況 ・掲載あり:有 ・掲載なし:無 ・非数値指標:—	全体計画量が無い、若しくは河川管理者の主体的な目標設定ができない指標の該当	備考(理由)		
4.2.河川環境	4.2.4.川本来のダイナミズムの再生	(1)水位変動リズムの回復	川本来のダイナミズムの再生	環境18	淀川大堰による水位操作の改善内容	P127	—	●	試験的な運用について示すものであり、定量的に評価するものではない		
				環境19	瀬田川洗堰による水位操作の改善内容	P128	—	●	水位操作の内容であり、定量的に評価するものではない		
				環境20	琵琶湖における水位低下緩和方策の検討内容	P132	—	●	水位低下緩和方策の検討内容を示すものであり、定量的に評価するものではない		
				環境21	既設ダムにおける弾力的運用等の検討内容・魚類確認数	P133	無	●	フラッシュ放流の実施による環境改善として魚類の個体数を示すものであり、予め全体数を定めているものではない		
				環境22	流水の正常な機能を維持するため必要な流量の確保内容・正常流量確保日数	P140	有				
	4.2.5.流域の視点に立った水循環・物質循環環境系の構築	(1)流域対策と連携した水質の保全	流域の視点に立った水循環・物質循環環境系の構築	環境23	水質総量規制の制度や対策の計画立案状況	環境23	水質総量規制の実施体制の検討内容	P145	—	●	河川への総流入負荷量の管理など水質総量規制の実施体制の検討内容を示すものであり、定量的に評価するものではない
				環境24	流域視点による水質対策の実現状況	環境24	南湖の再生プロジェクト取組内容	P149	—	●	滋賀県による決定事項であり、河川管理者による主体的な全体計画数の計上は困難
				環境25	新たな水質浄化の取り組み状況、流域全体での物質循環を含めた水質汚濁メカニズムの解明に関する調査研究内容	環境25	新たな水質浄化の取り組み状況、流域全体での物質循環を含めた水質汚濁メカニズムの解明に関する調査研究内容	P150	—	●	研究(実験)は終了
				環境26	琵琶湖の水質保全対策の取り組み内容・効果	環境26	琵琶湖の水質保全対策の取り組み内容・効果	P151	有		
				環境27	水質負荷と環境影響についての流域的な現状把握状況	環境27	河川の水質保全対策の取り組み内容	P153	—	●	水質保全対策の各種取り組み内容を示すものであり、定量的に評価するものはない
4.2.6.流域管理に向けた継続的な施策展開	(2)土砂移動の連続性の確保	流域管理に向けた継続的な施策展開	環境28	ダム貯水池の水質保全対策の取り組み内容・対策実施数	環境28	ダム貯水池の水質保全対策の取り組み内容・対策実施数	P156	有			
			環境29	流域の土砂生産・移動・堆積の実態把握状況	環境29	河床変動等の土砂動態のモニタリング、総合土砂管理方策の検討内容(既設ダム)【重複】	P158	有			
			環境30	土砂を下流へ流すことができる砂防堰堤の設置内容・設置数(砂防施設)【重複】	環境30	土砂を下流へ流すことができる砂防堰堤の設置内容・設置数(砂防施設)【重複】	P159	無	●	砂防堰堤のスリット化は個々の溪流の状況に応じて設計の段階で構造が決定されるものであり、予め全体計画数を定めているものではない	
4.2.6.流域管理に向けた継続的な施策展開	(1)モニタリングの実施・公表	流域管理に向けた継続的な施策展開	環境31	モニタリングの実施状況	環境31	河川環境のモニタリングの実施内容	P163	無	●	淀川環境委員会等に諮られた案件のモニタリング数を取り組みとして示すものであり、予め全体計画数を定めているものではない	
			環境32	生物の生息・生育・繁殖環境に配慮した工事の施工状況	環境32	生物の生息・生育・繁殖環境に配慮した工事の施工の実施内容・箇所数	P167	無	●	各工事等での対策箇所数を取り組みとして示すものであるが、予め全体計画数を定めているものではない	
			環境33	関係機関との連携による河川環境や景観の保全・再生の実施状況	環境33	関係機関との連携による河川環境や景観の保全・再生の実施内容	P172	—	●	関係機関との連携による環境や景観の保全・再生の実施内容を組みとして示すものであり、定量的に評価するものではない	
			環境34	河川管理者以外の者が管理する施設に対する働きかけ状況	環境34	河川管理者以外の者が管理する施設に対する働きかけの実施内容・河川保全利用委員会開催数【重複】	P173	無	●	河川保全利用委員会の開催数は毎年の活動の結果であり、予め全体計画数を定めているものではない	
			環境35	河川環境の保全と再生のための人材育成状況	環境35	河川環境の保全と再生のための人材育成の実施内容・回数	P176	無	●	人材育成の実施回数は毎年の活動の結果であり、予め全体計画数を定めているものではない	
			環境36	流域管理に向けた環境情報に関する調査研究の実施状況	環境36	流域管理に向けた環境情報に関する調査研究の推進の実施内容	P177	—	●	調査研究の推進の実施内容を示すものであり、定量的に評価するものではない	

「進捗点検における定量評価について(治水)」

整備計画の目次		点検項目	観点	番号	指標	H25報告書記載ページ	H25報告書における、全体数の掲載状況 ・掲載あり:有 ・掲載なし:無 ・非数値指標:—	全体計画量が無い、若しくは河川管理者の主体的な目標設定ができない指標の該当	備考(理由)		
4.3. 治水・防災	4.3.2. 淀川水系における治水・防災対策	(1)危機管理体制の構築	危機管理体制の構築	破堤氾濫に備えての被害の軽減対策、避難体制の整備状況	治水1	災害体験者からの災害状況の聞き取り及びその情報発信内容	P183	—	●	全体量が設定される指標ではない	
					治水2	自治体、水防団、マスメディア等との情報共有化のための情報伝達体制の基盤整備内容・団体数【重複】	P184	無	●	自治体、水防団以外は要望に基づく対応のため、予め全体量を定めているものではない	
					治水3	ハザードマップ作成内容・作成済み市町村数	P188	有			
					治水4	まるとまちごとハザードマップ、浸水実績及び想定表示看板設置内容・設置数【重複】	P189	無	●	設置箇所は自治体による決定事項であり、河川管理者による主体的な全体計画数の計上は困難	
					治水5	災害時要援護者に配慮した避難勧告・指示の発令基準の明確化及び周知体制整備の内容	P192	無	●	発令基準の明確化及び周知体制整備は自治体による決定事項であり、河川管理者による主体的な全体計画数の計上は困難	
					治水6	地下空間の利用者及び管理者への情報伝達体制整備内容	P194	無		地下空間数の計上は可能	
					治水7	水防団の高齢化に対する支援の内容・講演、出前講座実施回数	P195	無	●	講座の実施は水防団等の要請に基づくものであり、予め全体数を制限しているものではない	
					治水8	水防拠点整備の内容・箇所数	P197	有			
					治水9	公共施設の耐水化の内容	P198	無	●	内容は施設管理者によるものであり、河川管理者による主体的な全体計画数の計上は困難	
					治水10	災害対応プログラムの作成内容	P199	無	●	プログラムの種類、内容は、作成する自治体により決定されるもので、河川管理者の主体的な全体計画数の計上は困難	
					治水11	水害に強い地域づくり協議会実施内容・開催回数【重複】	P201	無	●	開催回数は毎年の取り組み結果であり、予め全体計画数を定めているものではない	
		河川に集中させてきた洪水エネルギーの抑制/分散対策の実施状況	治水12	流域における保水・貯留機能確保の内容・貯留量	P203	有		(猪名川については可能)			
			治水13	洪水氾濫時被害軽減のための土地利用規制・誘導施策の内容	P205	—	●	土地利用規制・誘導施策の内容を示すものであり、定量的に評価するものではない			
			治水14	河川整備計画と都市計画との調整の内容	P206	—	●	河川整備計画と都市計画との調整の内容を示すものであり、定量的に評価するものではない			
(2)堤防強化の実施	堤防強化の実施	堤防の強化対策の実施状況	治水15	HWL以下、浸透、浸食対策実施内容・延長	P209	有					
			治水16	堤防天端以下、浸食対策実施内容・延長	P211	有					
			治水17	堤防天端舗装実施内容・延長	P212	有					
			治水18	側帯整備実施内容・延長	P213	無	●	側帯整備は地元自治体等と調整し対応するため、予め全体計画数を定めているものではない			
			(3)川の中で洪水を安全に流下させるための対策	川の中で洪水を安全に流下させるための対策	河道流下能力の増大、洪水調節の効果的な実施による洪水水位の低減状況	治水19	実績降雨、計画規模降雨における上下流水位の変化内容	P217	無	●	上下流水位の変化内容(バランス)を示すものであり、予め全体量を定めているものではない
						治水20	実績降雨、計画規模降雨における越水及びHWL超過内容・超過延長	P221	無		事業進捗による特定洪水の水位変化(越水・HWL超過)延長の評価は可能
						治水21	新設ダムの効果内容・洪水位低下量	P224	無		ダムが完成すれば、水位低下量の実績を示すことができる
			(4)高規格堤防(スーパー堤防)の整備	高規格堤防(スーパー堤防)の整備	ハードによる超過洪水対策の実施状況	治水22	高規格堤防の整備内容・延長【重複】	P227	有		
(5)土砂対策	土砂対策	土砂移動の制御の実施状況	治水23	土砂移動抑制策(砂防堰堤、山腹工)の実施内容・箇所数	P231	有					
			治水24	土砂を下流へ流すことができる砂防えん堤の設置内容・設置数(砂防施設)【重複】	P234	有					
			治水25	河床変動等の土砂動態モニタリング、総合土砂管理方針の検討内容(既設ダム)【重複】	P235	有					
(6)既設ダム等の運用	既設ダム等の運用	河道流下能力の増大、洪水調節の効果的な実施による洪水水位の低減状況	治水26	既存ダムの効果内容・洪水位低下量	P238	無	●	ダムの効果として水位低下量の実績を示すものであり、予め全体計画量を定めているものではない			
4.3.3. 高潮対策	高潮対策	高潮被害軽減策の実施状況	治水27	橋梁の嵩上げ内容・箇所数	P242	有					
			治水28	陸開操作の改善内容・箇所数【重複】	P243	有					
4.3.4. 地震・津波対策	(1)地震対策	地震対策事業の実施状況	治水29	河川管理施設の耐震対策実施内容・箇所数	P246	有					
			治水30	緊急用河川敷道路の整備内容・延長	P248	有					
	(2)津波対策	津波対策事業の実施状況	治水31	津波ハザードマップ作成支援内容・作成市町村数	P250	有					
			治水32	津波情報提供設備の設置内容・設置数	P251	有					
			治水33	陸開操作の改善内容・箇所数【重複】	P252	4有					

「進捗点検における定量評価について(利水)」

整備計画の目次		点検項目	観点	番号	指標	H25報告書記載ページ	H25報告書における、全体数の掲載状況 ・掲載あり:有 ・掲載なし:無 ・非数値指標:—	全体計画量が無い、若しくは河川管理者の主体的な目標設定ができない指標の該当	備考(理由)	
4.4.利水	4.4.2.環境に配慮した効率的な水利用の促進	(1)水需要の精査と水利権の見直し	水利権の見直し、転用の実施状況	利水1	見直しと転用のためのルール作り内容・件数	P261	無	●	合理的な水利用に向けた取り組みを示すものであり、予め全体の目標を定めているものではない	
				利水2	慣行水利権の許可水利権化の内容・件数	P262	有			
		(2)水需要の抑制	水需要抑制の実施状況	利水3	効率的な水利用のための検討内容	P263	—	●	水利用の活用のあり方について検討するものであり、定量的に評価するものではない	
				利水4	住民・事業所等に対する啓発内容・回数	P264	無	●	啓発の取り組みを示すものであり、予め全体の目標を定めているものではない	
		(3)既存水資源開発施設の環境に配慮した効率的運用	環境に配慮した効率的な水利用の促進	既存水資源開発施設の再編と運用の見直し実施状況	利水5	見直しによって効果をあげうる事案の調査検討内容	P265	—	●	効率的な水利用の促進であり、定量的に評価するものではない
		(4)水利権が見直された場合の既存水源の活用								
	(5)安定した水利用ができていない地域の対策	安定した水利用が出来ていない地域の対策状況	利水6	新規水源の確保内容	P266	—	●	新規水源の確保内容であり、定量的に評価するものではない(参考として事業進捗は記載有り)		
	4.4.3.渇水への備えの強化	(1)渇水調整の円滑化	渇水への備えの強化	利水7	渇水対策会議の機能拡大、会議構成員拡大及び常設化(利水者会議)の実現に向けた内容・ヒアリング回数	P269	無	●	渇水調整の円滑化の取り組み内容であり、予め全体の目標を定めているものではない	
(2)渇水対策容量の確保	利水8			渇水対策容量を確保することによる想定被害減少の検討内容	P270	—	●	渇水対策の検討内容であり、定量的に評価するものではない		

「進捗点検における定量評価について(利用)」

整備計画の目次		点検項目	観点	番号	指標	H25報告書記載ページ	H25報告書における、全体数の掲載状況 ・掲載あり:有 ・掲載なし:無 ・非数値指標:—	全体計画量が無い、若しくは河川管理者の主体的な目標設定ができない指標の該当	備考(理由)	
4.5.利用	4.5.2.川らしい利用の促進	(1)舟運	川らしい利用の促進	水域の秩序ある淀川利用に向けての誘導または規制の取組状況(水面利用)	利用1	舟運の取り組み内容・水制工整備数	P273	無		これまでの水制工整備におけるモニタリングを実施中で、その結果を踏まえて検討のうえ全体数を定めることは可能
		(2)水面利用の促進			利用2	秩序ある河川利用に向けての取組内容・誘導、規制数【重複】	P274	無	●	不法係留行為者に対する毎年の活動の結果であり、予め全体の目標を定めているものではない
		(3)水面利用の適正化			利用3	川の安全利用施策の実施状況	P275	無	●	実施回数は毎年の活動の結果であり、予め目標回数を定めているものではない
		(4)安全利用のための対策				「川に活かされた利用」の実施状況	P277	無	●	実施回数は要請によるものであり、予め全体数を制限しているものではない
		(5)環境学習の推進			利用4	陸域・水陸移行帯の秩序ある淀川利用に向けての誘導または規制の取組状況(川らしい河川敷利用)	P279	無	●	開催回数は毎年の活動の結果であり、予め目標回数を定めているものではない
		(6)川らしい河川敷の利用				河川保全利用委員会の取り組み内容・回数【重複】	P279	無	●	
		(7)違法行為の是正				違法行為の是正内容・不法耕作面積【重複】	P282	有		
	4.5.3.憩い、安らげる河川の整備	(1)憩い、安らげる河川の整備	憩い、安らげる河川の整備	憩い、安らげる河川の整備状況	利用5	バリアフリー化の内容・実施箇所数【重複】	P286	無	●	バリアフリー化実施箇所は淀川河川公園地域協議会等での要望等に基づく対応のため、予め全体計画数を定めているものではない
		(2)水辺の整備				水辺の整備内容	P288	無	●	トイレの整備箇所は淀川河川公園地域協議会等での要望等に基づく対応のため、予め全体計画数を定めているものではない
		(4)小径(散策路)、「歴史文化の薫る散策道(仮称)」の整備			利用6	小径(散策路)の整備内容・回数【重複】	P289	有		
		(5)迷惑行為の是正				迷惑行為の是正内容・対策箇所数	P291	無	●	迷惑行為者に対する毎年の活動の結果であり、予め全体の目標を定めているものではない
		(6)ホームレスへの対応			利用7	ホームレス対応内容・確認数	P292	無	●	ホームレスに対する毎年の活動の結果であり、予め全体の目標を定めているものではない
		(1)三川合流部の整備				三川合流部の拠点の整備内容【重複】	P296	—	●	交流拠点の取り組みを示すものであり、定量的に評価するものではない
	4.5.4.まちづくり・地域づくりとの連携	(2)まちづくりや地域づくりと連携した河川の整備	まちづくり・地域づくりとの連携	まちづくりや地域連携の取り組み状況	利用8	歴史文化と調和した河川整備内容	P297	無	●	地元自治体等と連携して実施しており、予め全体計画数を定めているものではない
		水辺を活かしたまちづくりの取り組み内容				P300	有			
	4.5.5.水源地域の活性化		水源地域の活性化	水源地域ビジョンの推進状況	利用9	水源地域ビジョン策定とその後の活動内容・回数【重複】	P306	無		ビジョン策定数は計上可能
						ダム周辺の施設整備内容	P311	無	●	周辺の施設整備はは要望等に基づく対応のため予め、全体計画数を定めているものではない
					利用10	湖面活用促進の取り組み内容・活用数	P312	無	●	開催回数は毎年の取り組み結果であり、予め全体計画数を定めているものではない

「進捗点検における定量評価について(維管)」

整備計画の目次		点検項目	観 点	番号	指 標	H25報告書 記載ページ	H25報告書における、 全体数の掲載状況 ・掲載あり:有 ・掲載なし:無 ・非数値指標:—	全体計画量 が無い、若し くは河川管理 者の主体的 な目標設定 ができない指 標の該当	備考(理由)
4.6.維 持管理	4.6.2.河 川管理 施設	維持管理	堤防等の河川管理施設の機能を維持 するための適切な維持管理の実施状 況	維管1	堤防・ダム・護岸の健康診断内容・補修箇所数	P318	有		
				維管2	ダム機能の維持内容・堆砂量	P327	有		
	4.6.3.許 可工 作物(橋 梁・水門 等)		許可工作物の点検整備及び対策につ いての施設管理者への指導状況	維管3	点検、修繕内容・実施数	P333	有		
				4.6.4.河 川区域 等の管 理	河川区域等の管理状況	維管4	河道内樹木の伐採内容・伐採面積	P339	有
	維管5		堆積土砂の除去内容・掘削量			P343	無	●	出水等による堆積の量は年により異なるものであり、予め必要量を定めているものではない
	維管6		ゴミの不法投棄の状況及び処分内容・処理量【重複】			P345	無	●	ゴミの不法投棄の量は年により異なるものであり、予め必要量を定めているものではない